

※ \_\_\_\_\_線部、令和3年度内で見直し

## 一両中の生活目標一

1. “風雪に耐える” 誇り高き両中生になろう。
2. 社会ルールや学校のきまりを守ろう。
3. 両中生としての品格ある身だしなみをしよう。
4. 明るくさわやかな挨拶をしよう。
5. 注意を受けたら、感謝の気持ちを持ち、すぐに改めよう。
6. 自分がされていやなことは、他人にはしない。
7. 違いを認めあい、自分の良さを発揮し、協力して生活しよう。
8. 人の話はしっかり聞き、自分の意見は堂々と言おう。
9. 時、場所、相手をわきまえた行動や言葉遣いができるようにしよう。
10. 時間を大切にし、5分前行動に心がけよう。
11. 授業時間と休み時間のけじめを付けよう。
12. 委員会や係、清掃など人のために役立つ活動は進んで行おう。

## 一生徒心得一

### <礼儀>

1. あいさつをさわやかにかわそう。校内では会釈をしよう。
2. 職員室などに用事があるときはあいさつをしてはいり、きちんとした態度で応答しよう。
3. 目上の人には、敬語を使う。友人間でも乱暴な言葉を使わないようにしよう。
4. 返事は「ハイ」と大きな声でしよう。

### <登校・下校>

1. 始業10分前ぐらいには登校し、遅刻しないようにしよう。
2. 登校、下校には通学路を通ろう。
3. 下校の際、コンビニ、ゲームセンターなどに立ち寄らないようにしよう。

4. 決められた下校時刻以後に残る者は、居残り届けを日直の先生に提出し、担当の先生に付き添ってもらったうえで残るようにしよう。

#### <学習>

1. 始業合図で同時に授業ができるようにしよう。
2. 授業は常に正しい姿勢で熱心に受けよう。
3. 始業後5分たっても先生がいらっしゃらないときは、学級委員が職員室に連絡しよう。

#### <休み時間>

1. 休み時間は用事を早くすませ、次の時間の準備をしよう
2. オープンスペースでは、走ったり、騒いだりしないようにしよう。
3. 休み時間は、決められた遊び以外はやめよう。

#### <校内美化と公共物を大切に>

1. 身のまわりの整理整頓に心がけよう。
2. 掃除は、協力して行い、終わったら担当の先生に見てもらってから帰ろう。
3. 清掃用具などの公共物を大切に扱うようにしよう。

#### <給食(昼食)>

1. 給食(昼食)前には手を洗い、席に着こう。給食委員の指示にしたがって静かに給食(昼食)をとろう。
2. 食事(給食)が終わっても決められた時刻までは放送を聞き、席をたたないようにしよう。
3. 当番は準備、後始末を衛生的に決められた時間内で行おう。

#### <持ち物>

1. 持ち物には校名、学年、組、氏名をはっきり書こう。
2. 貴重品は登校後すぐに先生に預けよう。
3. 物を紛失したときまたは拾ったときは、先生に届け出よう。
4. 不必要なお金や時計・携帯電話など、学習に関係のない物は持ってこないようにしよう。ただし、安全面の理由で携帯電話等を持ってくる場合は、事前に保

護者が学校に連絡し、登校時に教員に預け、下校の際に受け取る。

5. 生徒手帳は、いつも身につけておこう。

#### <身なり>

1. 校内では名札をきちんとつける。

2. 上ばきは、学年別の色で指定されたものを使用する。

3. 頭髪は中学生らしく、パーマをかけたり、染めたりしない。

4. 両中生としての頭髪の基準は次の通りとする。

男子 髪の毛がまゆ毛、耳、襟までとどかないようにする。

女子 前髪はまゆ毛を基準とし、長すぎる場合は飾りのないピンで止める。後髪は肩についた場合は、耳より下の高さで2つか1つにまとめ、細い黒いゴムひもで結ぶ。

5. カバンに落書きしたり、アクセサリーなどをつけたりしてはいけない。

6. 長袖の場合は、袖まくりはせずに袖口は止める。

#### <日直>

1. 朝は早目に登校して、教室環境を整えよう。

2. 休み時間は教室の整理を、次の時間の準備をしておこう。

3. 教室移動のときは最後に教室を出て、室内の整頓・消灯に心掛けよう。

4. 放課後は当番に協力し、清掃状況、窓、入口の戸の開閉、消灯などに注意して、日直日誌を担当の先生に出してから下校しよう。

#### <校外生活>

1. 家庭における外出は用件、行き先、帰る時刻などをはっきり告げ、夜間の外出や集会はなるべくひかえ、保護者の許可なく一人で行かないようにしよう。

2. 服装は中学生としての自覚をもって、派手になったり流行にながされたりしないように気をつけよう。

3. 公共の遊び場では注意事項を守り、特に他人の迷惑にならないように心掛けよう。

## ＜その他＞

1. 放送がはじまったら、まず静かに聞き、必要なことはメモしよう。
2. 集合・解散は、常に迅速に行動しよう。
3. 係活動は、責任をもってやろう。
4. ガラス、その他設備などを破損した場合は、直ちに先生に申し出よう。
5. 保護者等への連絡が必要な場合は、学校の電話を先生の許可を得て使おう。
6. 火災、その他緊急避難のときは、先生の指示に従い、静かに素早く行動しよう。
7. 欠席、遅刻、早退、欠課、忌引などは、必ず学校に連絡しよう。
8. 証明書は次のように決められているので守ろう。
  - (イ) 身分証明書（生徒手帳）は毎学年のはじめに担任の先生を通じて交付する。もし紛失した場合は「身分証明書再交付願」用紙に保護者が記入捺印の上、担任の先生の認印を受け、係の先生に願い出ること。
  - (ロ) 学生割引証が必要なときは、申請書に保護者が記入・捺印の上、担任の先生の認印を受け事務室に提出し、発行していただくこと。
  - (ハ) その他証明書が必要な場合は、担任の先生に申し出ること。

# — 服装のきまり —

## 1. 通学服

○Ⅰ型（従来の男子の）上着＋ズボン、黒の詰めえり、長ズボン、Yシャツ（胸に両中マーク入り）。夏は白いYシャツのみ。

ベルトは飾りのない黒か紺色のもの使う。

○Ⅱ型（従来の女子の）上着＋スカート、紺のセーラー服、夏は白色のセーラー服（共に学校指定の物）。スカート丈はひざ下ぐらいとする。

○Ⅲ型（従来の女子の）上着＋ズボン

着用期間（変更になることもあります）

冬服 10月1日から翌年5月31日まで

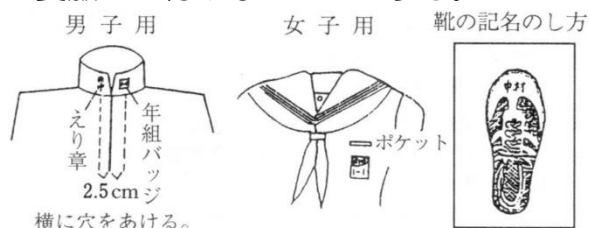
夏服 6月1日から9月30日まで

### <バッジ・えり章のつけ方>

冬服は図示の通り

○男子 夏服はワイシャツの左胸ポケット上部に「両中」マークのプリント付とする。

○女子 夏服では付けないこととする。



### <名札>

○決められた名札を左胸ポケットにつけること。

### <コートとセーター>

○セーターは紺色のスクールセーターを着用する。

○コートは黒・濃紺・チャコールグレーのPコート・ダッフルコートとスクールコートとする。

○セーターは通学服の下に着用する。

### <鞆>

○学校指定のスクールバッグを使用する。

○学用品が多くて鞆に入りきらない場合には、指定のサブバッグを使用する。

(体育着, 技家用具など)

○紙袋・ビニール袋は使用しないこと。

### <はきもの>

○通学靴(下ばき)は黒の革靴か、白を基調とした運動靴。上ばきは、学校で決められた色別運動靴。

### <くつ下>

○白色・無地を使用する。

○女子は寒中、黒のストッキングを使用してもよいが肌のすける薄手のものや、黒色以外のものは使用しないこと。又、女子のソックスは、白色を用い、三折をして足首に短く折っておくこと。

### <体育着>

○(冬) ジャージ上下

○(夏) 半袖シャツ、クォーターパンツ